

進路だより みちしるべ



第1回実力テストの結果より

5月31日に行われた第1回実力テストの結果が返ってきました。高校入試本番を意識した取り組みとなりましたが、それなりの緊張感を持って取り組みましたでしょうか。第2回実力テストは6月29日です。本番と同じ心持ちで臨んでほしいです。

今回の実力テストの結果を見ると、全体的に理科と社会がやや低めの結果に。それはなぜか…数学や英語は積み重ねていく教科なので、3年生の学習をしていれば、ある程度1、2年生の内容ができますが、理科や社会は今学習している内容と直接結びつかない内容が出題することがあります。(例えば理科では現在生物を勉強していますが、生物の知識では化学の内容は解けませんよね?ところが、数学で因数分解の勉強をしていれば、テストで文字式の計算は解けますよね?)つまり、今回のテストの分析からわかることは「1、2年生の復習が足りていない」ということです。そこで受験生として、できれば夏休みまでには1、2年生の復習を一通りしてください。そこに得点アップの可能性が秘められています。

テストというのは実力を測る為に実施します。ただ実力が分かったところでそれをその後の学習に生かさない意味がないです。今回「1、2年生の復習が足りていない」といいましたが、時間も無限にあるわけではありません。その中でも自分に何が足りてないのかを分析(反省)し、入試に向けて、こつこつと小さい努力を積み重ねましょう。

※第2回進路希望調査を配付します。正式名称かつボールペンで記入してください。なるべく本番に近い意識を持って書けるようにしましょう。提出日は7月9日(金)

ちなみに・・・

実力テストの志望校判定の結果で一番多かった高校は

「千葉県立我孫子高等学校」でした。(101人)

※第一希望、第二希望を合わせた延べ人数です。

千葉県立柏南高等学校・・・・・・・・・・47人

千葉県立柏の葉高等学校・・・・・・・・・・35人

千葉県立柏高等学校・・・・・・・・・・33人

千葉県立我孫子東高等学校・・・・・・・・24人

など



夏休みに訪問する高校は
決めましたか?

勉強のツボ ～あなたはどっちタイプ？～

“夏を制するものは受験を制す”という言葉がありますが、夏休みは長いので、学校へ行かない1日をどのようにマネジメントし、前向きな気持ちで机に向かうかイメージできているでしょうか。具体的な学習計画、勉強法など、自己管理する力が試されます。人によって集中力の高め方や問題集の進め方は異なるものですが、日曜劇場『ドラゴン桜』より、2種類のタイプがあることを学びました。

それでは診断です。次の質問に対してAorBで教えてください。どちらが正しいかというものではありません。人によって合う合わないがあるからです。あなたはどちらのタイプでしょうか！

Q：読みたい本が多くある場合、どのように読みますか？

→A：読みたいものを同時に、何冊か平行して読む。

→B：1冊を読み終えてから、次の本へ移る。

Aを選んだあなたは・・・「拡散型の夏休み5ヵ条タイプ！」

キーワード：ワクワクすること

- ①勉強する場所は気分で決めろ！
- ②ノルマは5日間の中で自由に調整しろ！
- ③憧れの人をロールモデルにしろ！
- ④テンションが上がる問題集を1冊見つけろ！
- ⑤ゲーム感覚で、ハイレベルな問題に挑戦しろ！

Bを選んだあなたは・・・「保全型の夏休み5ヵ条タイプ！」

キーワード：自信と安心の積み重ね

- ①勉強する場所は固定しろ！
- ②ノルマは1日ごとに決めろ！
- ③仲間と進捗状況を報告しろ！
- ④今持っている問題集を徹底的にやれ！
- ⑤最初からハイレベルな問題には手を出すな！

あくまでも1つの意見です。が、自主学習の組み立て方が分からないというあなた、まずは試してみてもどうでしょうか。様々な考えや勉強方法の中から、自分に合うものを見つけましょう！